

プロロジス、鳥栖 IC 至近、佐賀県基山町に  
マルチテナント型物流施設「プロロジスパーク基山 2」の開発を決定

～駅徒歩 13 分、国道 3 号沿いの好立地に、鳥栖・基山地区最大の物流ハブが誕生～



「プロロジスパーク基山」完成イメージ

物流不動産の所有・運営・開発のリーディング・グローバル企業であるプロロジス(日本本社:東京都千代田区丸の内、代表取締役会長 兼 CEO:山田 御酒)は、佐賀県基山町にマルチテナント型物流施設「プロロジスパーク基山 2」の開発決定を発表しました。

竣工は 2028 年を予定しており、九州の物流集積地である鳥栖・基山地区の中でも最大級の賃貸用物流施設となります。

■ 開発地: 九州主要幹線道路へのアクセス性に優れた物流の要衝に立地

「プロロジスパーク基山 2」の開発地は、九州を縦断する九州自動車道と、九州横断自動車道(長崎大分線)の結節点である「鳥栖 IC」よりわずか約 1.5km(約 3 分)に位置しています。さらに、九州を縦貫し、北九州市、福岡市、熊本市、鹿児島市などを結ぶ幹線道路である国道 3 号に接しており、九州全域の主要都市へのアクセス利便性に優れています。

また、JR 鹿児島本線「弥生が丘駅」からも徒歩約 1.0 km(約 13 分)の希少なロケーションです。同駅は、住宅地「弥生が丘」の拠点駅であり、駅周辺では住宅の建設が進んでいます。就労可能人口が豊富で通勤利便性にも優れ、雇用確保にも有利な環境です。

開発用地の取得と開発申請にあたっては、株式会社三好不動産(本社:福岡市、代表:三好 修 氏)の

(次頁に続く)

協力を得ました。また、国道 3 号に接しており、開発地の一部である町道を拡幅して基山町に提供する予定です。道路や施設を利用する地域の皆様の安全性・利便性の向上を図ります。

#### ■ 「プロロジスパーク基山 2」計画概要:

「プロロジスパーク基山 2」は、約 45,900 m<sup>2</sup>の敷地に 5 階建て、延床面積約 100,000 m<sup>2</sup>のマルチテナント型物流施設を想定して開発計画を進めています。

マーケットニーズをふまえて詳細な計画を行い、2027 年 1 月頃の着工を予定しています。

名 称	プロロジスパーク基山 2
開 発 地	佐賀県三養基郡基山町大字長野
構 造	地上 5 階建
敷地面積	約 45,900 m <sup>2</sup> (約 13,900 坪)
延床面積	約 100,000 m <sup>2</sup> (約 30,000 坪)
着工予定	2027 年 1 月
竣工予定	2028 年末

#### ■ 「第 1 回 九州次世代物流展」に出展

プロロジスは「第 1 回 九州次世代物流展」にブース出展し、「プロロジスパーク基山 2」をはじめとする開発・運営中物流施設の詳細を展示します。

【 会 期 】 2025 年 10 月 8 日(水)～9 日(木)10:00～17:00

【 会 場 】 マリンメッセ福岡 A・B 館

【ブース番号】 A2-7

【セミナー登壇】 10/9(木)14:00-14:30 (会場:専門セミナーA6)

「未来を動かす、今を創るプロロジスの先進的物流施設開発」

【第 1 回 九州次世代物流展 公式ウェブサイト】 <https://k-logi.jp/>

#### ■ 九州のプロロジスパーク

九州においてプロロジスは、これまでに 6 棟の物流施設を開発し、「プロロジスパーク基山 2」は 7 件目です。現在、九州において BTS 型物流施設「プロロジスパーク鳥栖 2」「プロロジスパーク鳥栖 4」「プロロジスパーク小郡」「プロロジスパーク北九州」を運営中です。

プロロジスは、今後もお客様のニーズにお応えすべく、物流施設の開発・運営を進めてまいります。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先  
プロロジス 広報室

報道関係者お問い合わせフォーム

<https://prologis.form.kintoneapp.com/public/inquiry-media>